

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年12月26日(2019.12.26)

【公開番号】特開2019-195670(P2019-195670A)

【公開日】令和1年11月14日(2019.11.14)

【年通号数】公開・登録公報2019-046

【出願番号】特願2019-132125(P2019-132125)

【国際特許分類】

A 6 1 M 5/20 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 5/20 5 6 0

A 6 1 M 5/20 5 7 0

【手続補正書】

【提出日】令和1年10月9日(2019.10.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1チャンバおよび第2チャンバを含むハウジングと、

前記第1チャンバ内に設けられる湿潤コンポーネントと、

前記第1チャンバ外側に設けられる乾燥コンポーネントであって、エピネフリン化合物を含む乾燥コンポーネントと、

前記第1チャンバと前記第2チャンバとの間に配置される移動体と、

第1置換メカニズムであって、前記湿潤コンポーネントを前記第1チャンバから前記第2チャンバ内へと移動させ、したがって前記湿潤コンポーネントと前記乾燥コンポーネントとを混合させて、混合された薬剤化合物を結果としてもたらすように構成された第1置換メカニズムと、

を備える、薬剤混合システム。

【請求項2】

第1チャンバおよび第2チャンバを含むハウジングと、

前記第1チャンバ内に設けられる湿潤コンポーネントと、

前記第1チャンバ外側に設けられる乾燥コンポーネントであって、グルカゴン化合物を含む乾燥コンポーネントと、

前記第1チャンバと前記第2チャンバとの間に配置される移動体と、

第1置換メカニズムであって、前記湿潤コンポーネントを前記第1チャンバから前記第2チャンバ内へと移動させ、したがって前記湿潤コンポーネントと前記乾燥コンポーネントとを混合させて、混合された薬剤化合物を結果としてもたらすように構成された第1置換メカニズムと、

を備える、薬剤混合システム。

【請求項3】

第1チャンバおよび第2チャンバを含むハウジングと、

前記第1チャンバ内に設けられる湿潤コンポーネントと、

前記第1チャンバ外側に設けられる乾燥コンポーネントであって、ジアゼパム化合物を含む乾燥コンポーネントと、

前記第1チャンバと前記第2チャンバとの間に配置される移動体と、

第1置換メカニズムであって、前記湿潤コンポーネントを前記第1チャンバから前記第2チャンバ内へと移動させ、したがって前記湿潤コンポーネントと前記乾燥コンポーネントとを混合させて、混合された薬剤化合物を結果としてもたらすように構成された第1置換メカニズムと、  
を備える、薬剤混合システム。

【請求項4】

第1チャンバおよび第2チャンバを含むハウジングと、  
前記第1チャンバ内に設けられる湿潤コンポーネントと、  
前記第1チャンバ外側に設けられる乾燥コンポーネントであって、エムブレル(Embrel)化合物を含む乾燥コンポーネントと、  
前記第1チャンバと前記第2チャンバとの間に配置される移動体と、  
第1置換メカニズムであって、前記湿潤コンポーネントを前記第1チャンバから前記第2チャンバ内へと移動させ、したがって前記湿潤コンポーネントと前記乾燥コンポーネントとを混合させて、混合された薬剤化合物を結果としてもたらすように構成された第1置換メカニズムと、  
を備える、薬剤混合システム。

【請求項5】

第1チャンバおよび第2チャンバを含むハウジングと、  
前記第1チャンバ内に設けられる湿潤コンポーネントと、  
前記第1チャンバ外側に設けられる乾燥コンポーネントであって、ゾレア(Xolair)化合物を含む乾燥コンポーネントと、  
前記第1チャンバと前記第2チャンバとの間に配置される移動体と、  
第1置換メカニズムであって、前記湿潤コンポーネントを前記第1チャンバから前記第2チャンバ内へと移動させ、したがって前記湿潤コンポーネントと前記乾燥コンポーネントとを混合させて、混合された薬剤化合物を結果としてもたらすように構成された第1置換メカニズムと、  
を備える、薬剤混合システム。

【請求項6】

第1チャンバおよび第2チャンバを含むハウジングと、  
前記第1チャンバ内に設けられる湿潤コンポーネントと、  
前記第1チャンバ外側に設けられる乾燥コンポーネントであって、ブチリルコリンエステラーゼ化合物を含む乾燥コンポーネントと、  
前記第1チャンバと前記第2チャンバとの間に配置される移動体と、  
第1置換メカニズムであって、前記湿潤コンポーネントを前記第1チャンバから前記第2チャンバ内へと移動させ、したがって前記湿潤コンポーネントと前記乾燥コンポーネントとを混合させて、混合された薬剤化合物を結果としてもたらすように構成された第1置換メカニズムと、  
を備える、薬剤混合システム。

【請求項7】

前記ハウジングは、前記第1チャンバと前記第2チャンバとの間に配置される流体チャネルをさらに含む、請求項1～6のいずれか1項に記載の薬剤混合システム。

【請求項8】

前記第1チャンバは、前記第2チャンバから構造的に独立している、請求項1～6のいずれか1項に記載の薬剤混合システム。

【請求項9】

前記第1チャンバは、第1バイアルの中に形成され、前記第2チャンバは、第2バイアルの中に形成される、請求項8に記載の薬剤混合システム。

【請求項10】

前記移動体は、前記第1チャンバ内へ部分的に延在し、前記第2チャンバ内へも部分的に延在する、請求項8に記載の薬剤混合システム。

**【請求項 1 1】**

前記第1置換メカニズムは、前記移動体の第1端部の周りに設けられる、請求項8に記載の薬剤混合システム。

**【請求項 1 2】**

作動アセンブリであって、前記第1置換メカニズムと機械的に連通して設けられ、前記作動アセンブリが作動すると、前記乾燥コンポーネントと混合して混合された薬剤化合物を結果としてもたらすように前記湿潤コンポーネントを前記第1チャンバから前記第2チャンバ内へと移動させるように前記第1置換メカニズムを前記第1チャンバ内へと駆動する、請求項1～6のいずれか1項に記載の薬剤混合システム。

**【請求項 1 3】**

前記作動アセンブリは内側ハウジングをさらに備え、前記内側ハウジングは、手動入力に応答して前記移動体を前記第1チャンバ内へと置き換え、したがって前記第1コンポーネントを前記第2チャンバ内へと置き換えるように構成される、請求項1 2に記載の薬剤混合システム。

**【請求項 1 4】**

前記第2チャンバと流体連通する針アセンブリと、  
トリガと、  
予め蓄積されたエネルギー源と、  
をさらに備え、

前記トリガは、前記混合された薬剤化合物を前記第2チャンバから前記針アセンブリを通して置き換えるように前記移動体を前記第2チャンバ内へと置き換えるように前記予め蓄積されたエネルギー源からエネルギーを解放するように作動するように構成される、請求項1～6のいずれか1項に記載の薬剤混合システム。

**【請求項 1 5】**

前記移動体は、前記第1チャンバ内へ部分的に延在し、前記第2チャンバ内へも部分的に延在する、請求項1 4に記載の薬剤混合システム。

**【請求項 1 6】**

前記第2チャンバと関連する第2置換メカニズムをさらに備え、前記第1置換メカニズムは、前記移動体の第1端部の周りに設けられ、前記第2置換メカニズムは、前記移動体の反対の第2端部の周りに設けられる、請求項1 5に記載の薬剤混合システム。

**【請求項 1 7】**

前記湿潤コンポーネントは、前記乾燥コンポーネントを溶解するように構成される、請求項1～6のいずれか1項に記載の薬剤混合システム。

**【請求項 1 8】**

前記乾燥コンポーネントは、前記湿潤コンポーネント中に懸濁しているように構成される、請求項1～6のいずれか1項に記載の薬剤混合システム。

**【請求項 1 9】**

第1チャンバと第2チャンバとの間に配置される流体チャネルを備えるハウジングと、前記第1チャンバ内に設けられる湿潤コンポーネントと、

前記第1チャンバ外側に設けられる乾燥コンポーネントであって、エピネフリン、グルカゴン、ジアゼパム、エムブレル(Embrace)、ゾレア(Xolair)、またはブチリルコリンエステラーゼの化合物のうちの少なくとも1つを含む、乾燥コンポーネントと、

前記第1チャンバと前記第2チャンバとの間に配置される移動体であって、弁を含む、移動体と、

第1置換メカニズムであって、前記第1チャンバと関連して設けられ、前記湿潤コンポーネントを前記第1チャンバから置き換えるように構成される、第1置換メカニズムと、

前記第1置換メカニズムと連通する作動アセンブリであって、前記作動アセンブリが作動すると、前記乾燥コンポーネントと混合して混合された薬剤化合物を結果としてもたらすように前記湿潤コンポーネントを前記第1チャンバから前記第2チャンバ内へと前記第

1置換メカニズムに置き換えさせる、作動アセンブリと、  
を備える、薬剤混合システム。

**【請求項 2 0】**

予め蓄積されたエネルギー源と、  
前記第2チャンバと流体連通する針アセンブリと、  
トリガと、  
前記第2チャンバと関連する第2置換メカニズムであって、前記混合された薬剤化合物  
を前記第2チャンバから前記針アセンブリを通して置き換えるように構成される、第2置  
換メカニズムと、  
を備え、

前記第1チャンバは、前記第2チャンバから構造的に独立していて、  
前記トリガは、前記混合された薬剤化合物を前記第2チャンバから前記針アセンブリを  
を通して置き換えるように前記第2置換メカニズムを前記第2チャンバ内へと置き換えるよ  
うに前記予め蓄積されたエネルギー源からエネルギーを解放するように作動するよう構  
成される、請求項19に記載の薬剤混合システム。

**【請求項 2 1】**

前記移動体は、前記第1チャンバ内へ部分的に延在し、前記第2チャンバ内へも部分的  
に延在する、請求項20に記載の薬剤混合システム。

**【請求項 2 2】**

前記作動アセンブリは内側ハウジングをさらに備え、前記内側ハウジングは、手動入力  
に応答して前記移動体を前記第1チャンバ内へと置き換え、したがって前記湿潤コンポー  
ネントを前記第2チャンバ内へと置き換えるように構成される、請求項20に記載の薬剤  
混合システム。

**【請求項 2 3】**

前記移動体は、前記第1チャンバ内へ部分的に延在し、前記移動体は、前記第2チャン  
バ内へも部分的に延在し、前記第1置換メカニズムは、前記移動体の第1端部の周りに設  
けられ、前記第2置換メカニズムは、前記移動体の第2端部の周りに設けられる、請求項  
20に記載の薬剤混合システム。